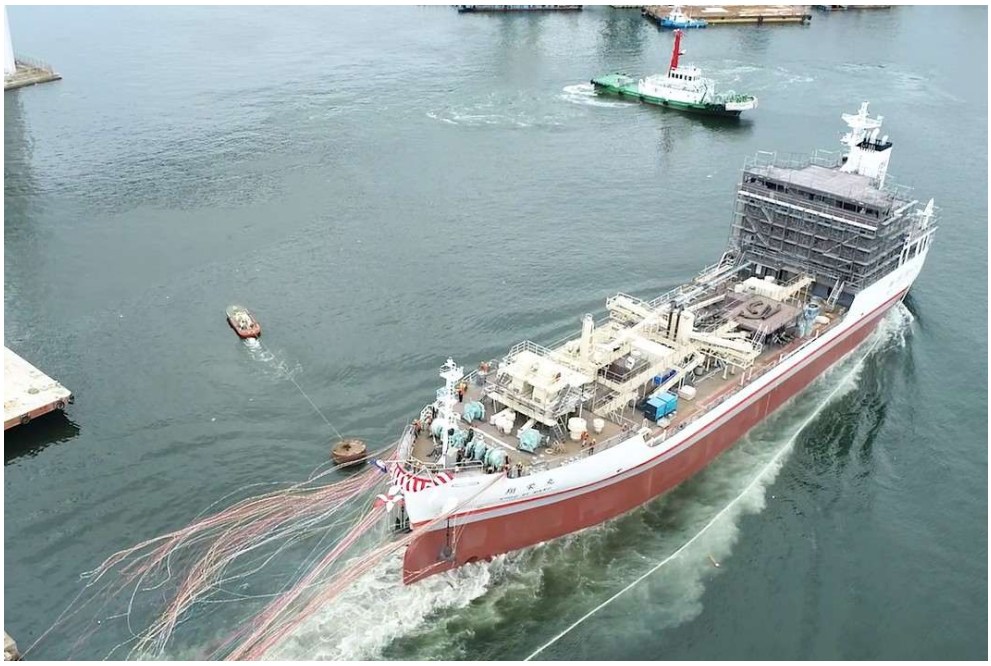
セメント運搬船「翔栄丸（しょうえいまる）」の命名・進水式が執り行われました

2026 年 8 月 17 日に福岡造船株式会社 福岡工場において、当社セメント運搬船「翔栄丸」の命名・進水式が執り行われました。当日は、福岡造船社として過去最多となる 2,330 名の一般来場者が見守る中、ＵＢＥ三菱セメント株式会社 平野特別顧問の令夫人に支綱を切断いただき、「翔栄丸」は無事に進水しました。「翔栄丸」という船名は、空を飛ぶ「翔」と、華やかに発展する「栄」を組み合わせたもので、「飛躍と繁栄、そして伸びやかな成長」といった願いが込められています。同船は 2027 年初頭の就航を予定しており、約 4,200 トンのセメントを積載し、主に瀬戸内海および九州北部エリアへの安定輸送を担います。当社は今後も、関係各社との信頼関係を大切にし、安全を最優先に、社会や産業を支える物流の安定確保に取り組んでまいります。



命名・進水式に出席した関係者（前列中央：平野特別顧問と令夫人）


進水直後の「翔栄丸」